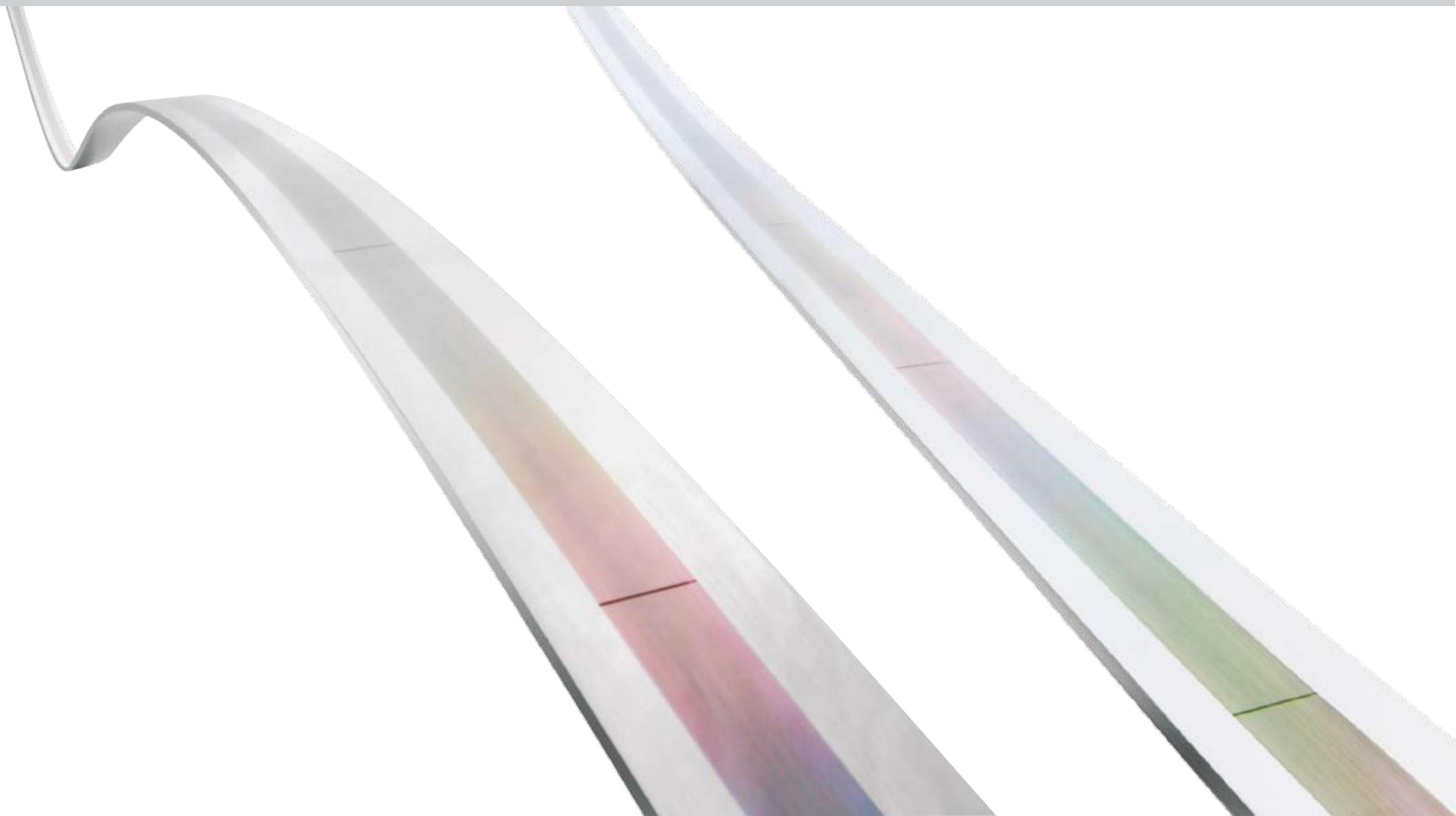


SIGNUM™ RSLM 高精度リニアエンコーダ



特許

レニショーRSLM角度エンコーダシステム及び同様の製品の特長は次の特許及び特許により保護される適応並びに応用の対象になります。

| | | | | |
|-----------------|--------------|-----------------|-----------------|--------------|
| US 4959542 | EP 0514081 | JP 3,202,316 | US 5,241,173 | EP 0543513 |
| JP 248,895/1993 | US 5,302,820 | EP 0748436 | US 5,861,953 | WO 03/061891 |
| CN1620353A | EP 1469969 | JP 2005-515,077 | US 2005-0045586 | |

他に申請中の特許案件も存在します。

詳細

RSLMリアエンコーダシステム取付についての更なる情報は、RSLMデータシート(L-9517-9305)並びに **signum** システムのデータシート(L-9517-9155)と取付ガイド(M-9572-0057)をごらんください。

これらの資料を御希望される場合、弊社ウェブサイト www.renishaw.jp/documents からダウンロードして頂くか、レニショー(株)に御連絡下さい。本書は、Renishawの書面による許可を予め受けずに、全部または一部をコピー、複製、その他のいかなるメディアへの転写、言語への翻訳を行なってはなりません。本書に掲載された内容は、Renishaw plcの特許権の免除対象であることを意味するものではありません。

本内容の保証放棄

本書の内容には、不正確な情報や記載漏れがないよう万全を期しております。しかしRenishaw社は本書の内容に関して、一切保証するものではなく、特に明確な表現をしているものを除いては保証いたしません。レニショーは必要に応じ事前の通知なく本書ならびに本書記載の製品に変更を加える権利を有し、通知の義務なく内容を変更する事があります。

保管と取扱い

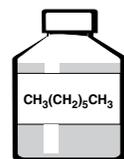


RSLMは非接触式光学エンコーダで、埃、指紋、汚れていなく色の淡い油などの汚れに対して高い耐久性を備えます。

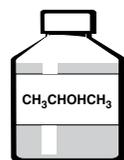
しかしながら、工作機械でのアプリケーションなど過酷な環境下ではクーラントまたはオイルの浸入を防ぐ為の保護を施して下さい。

スケールとリードヘッド

N-ヘプタン

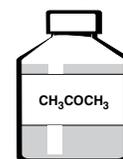


プロパン-2-オ

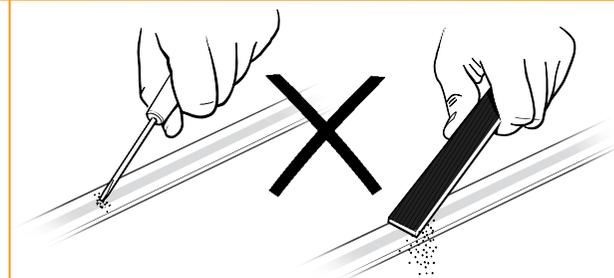
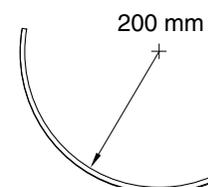


スケールのみ(リードヘッドに接触しないようにして下さい)

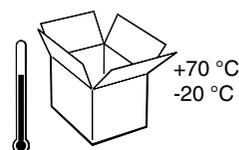
アセトン



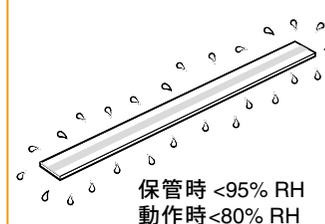
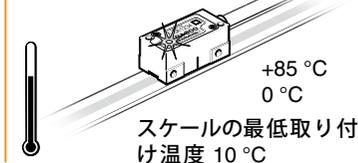
スケールの最低半径



保管時

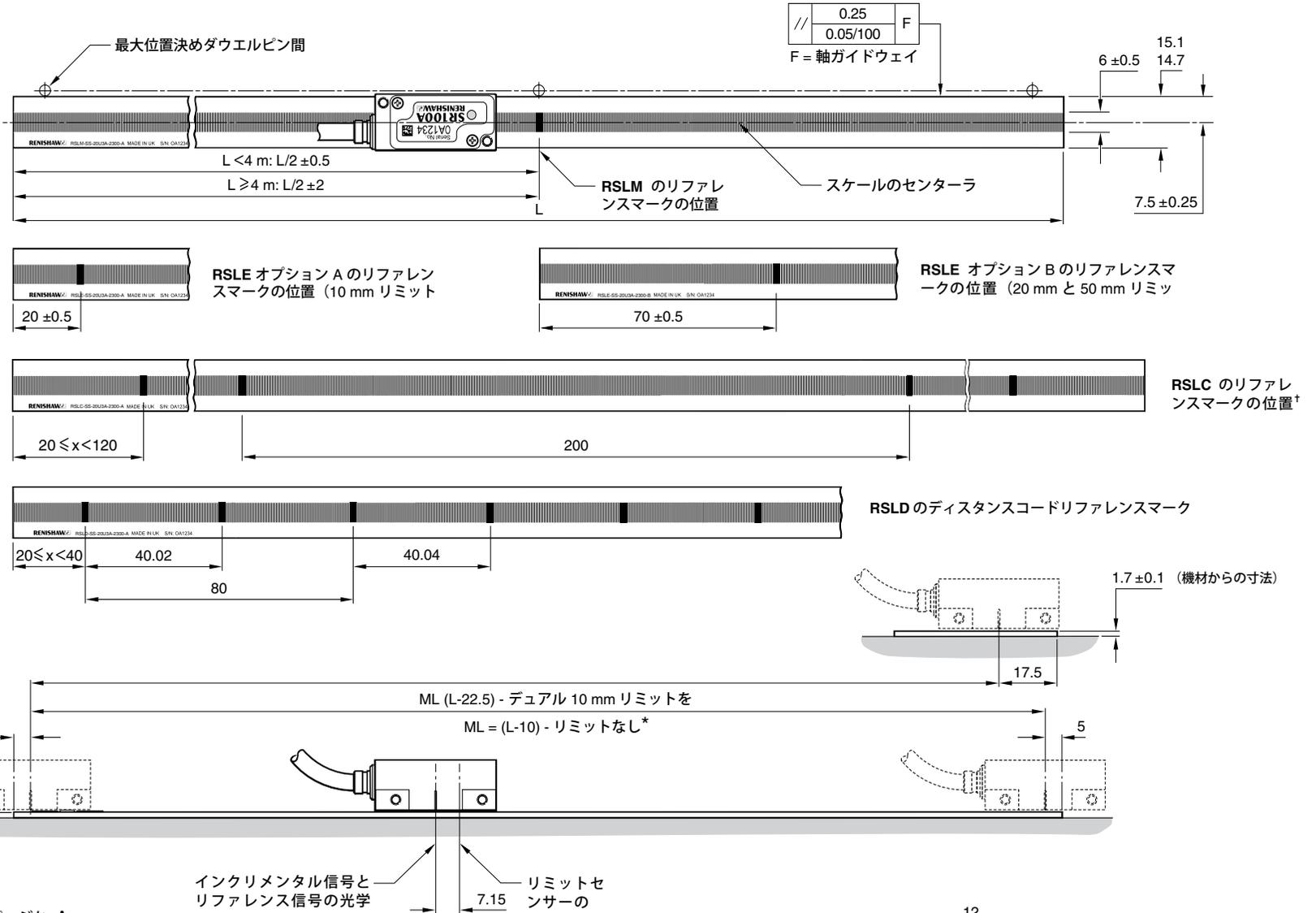


動作時 - スケールとリードヘッド



接着固定

寸法と公差 (単位 mm)



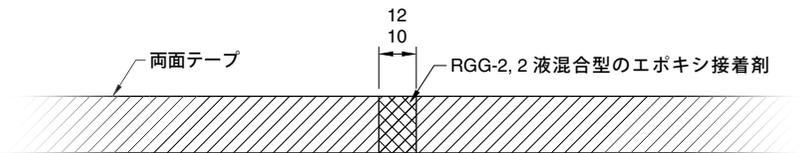
注: リードヘッドの寸法については、前のページか **sigNUM** インストールガイド (M-9572-2002) を参照して下さい。

リミットと選択したリファレンスマークの位置合わせについては、前のページを参照して下さい。

*Si インターフェースは、リミットを解除した状態で購入して下さい。

†リファレンスマークをスケールの両端から等しい距離に配置。

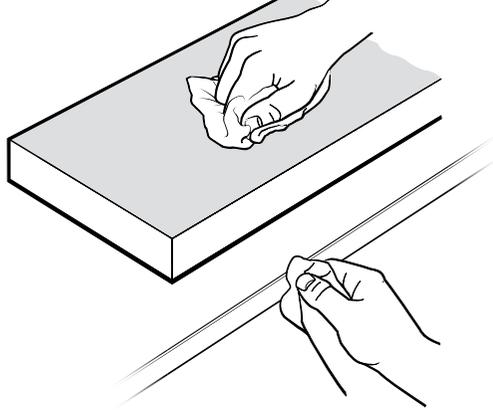
注: 溝に取り付ける場合は、スケール幅の公差をご考慮下さい。



エポキシ接着剤の貼り付け領域は通常 **IN-TRAC™** リファレンスマークと一致しま

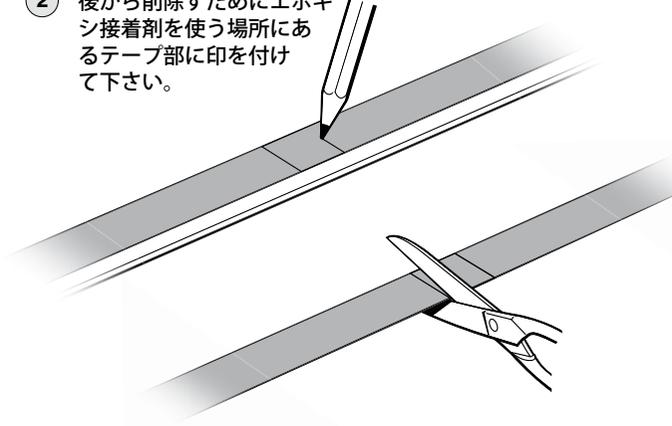
接着固定

- ① 母材をクリーニングします。

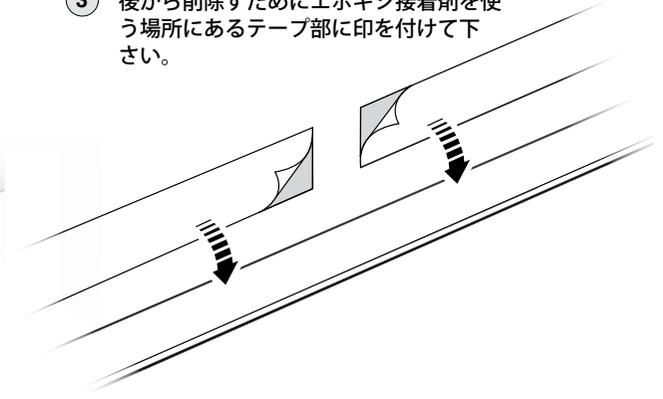


スケールの裏面をクリーニングします。

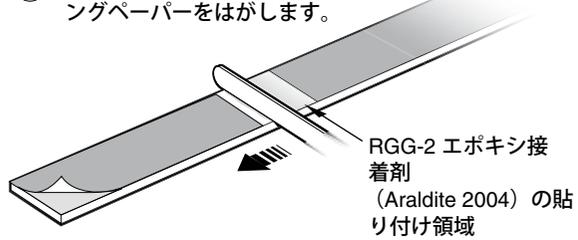
- ② 後から削除するためにエポキシ接着剤を使う場所にあるテープ部に印を付けて下さい。



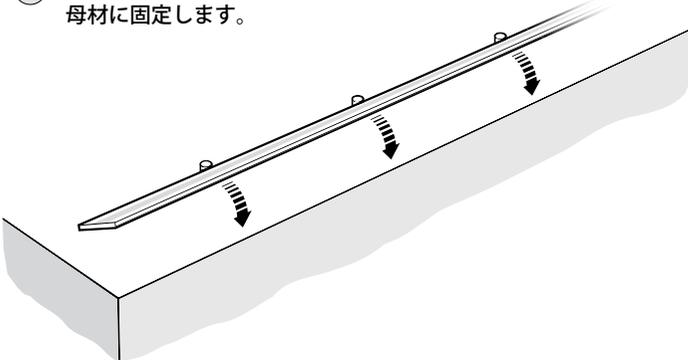
- ③ 後から削除するためにエポキシ接着剤を使う場所にあるテープ部に印を付けて下さい。



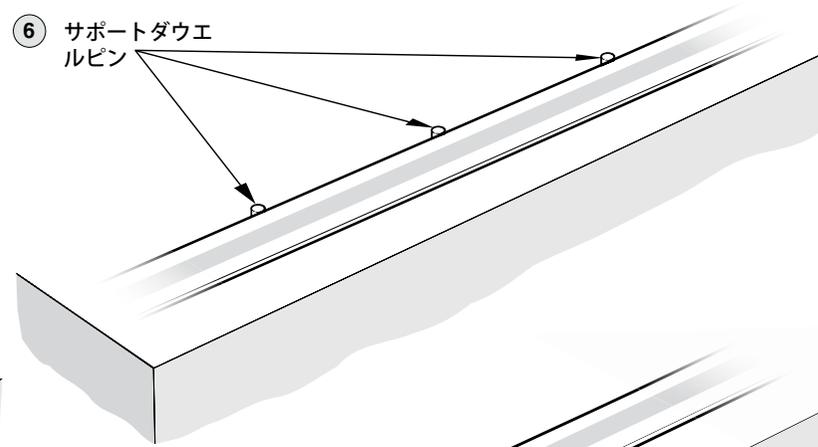
- ④ エポキシ接着剤を貼り付け、バックリングペーパーをはがします。



- ⑤ スケールをダウエルピンに沿わせてから、母材に固定します。

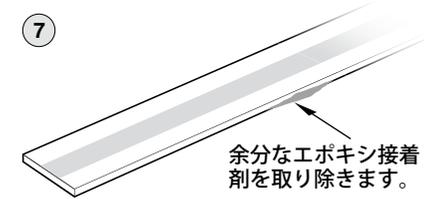


- ⑥ サポートダウエルピン



取り付け基準面

- ⑦

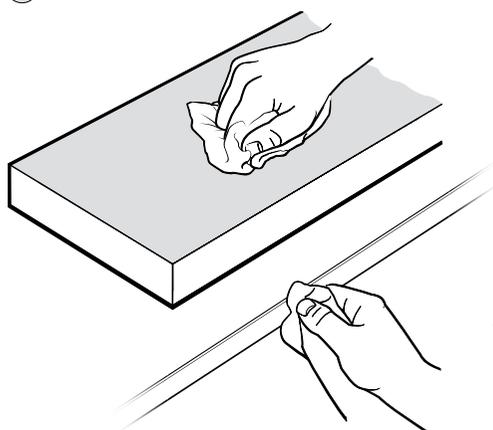


余分なエポキシ接着剤を取り除きます。

スケールをクリーニングします。

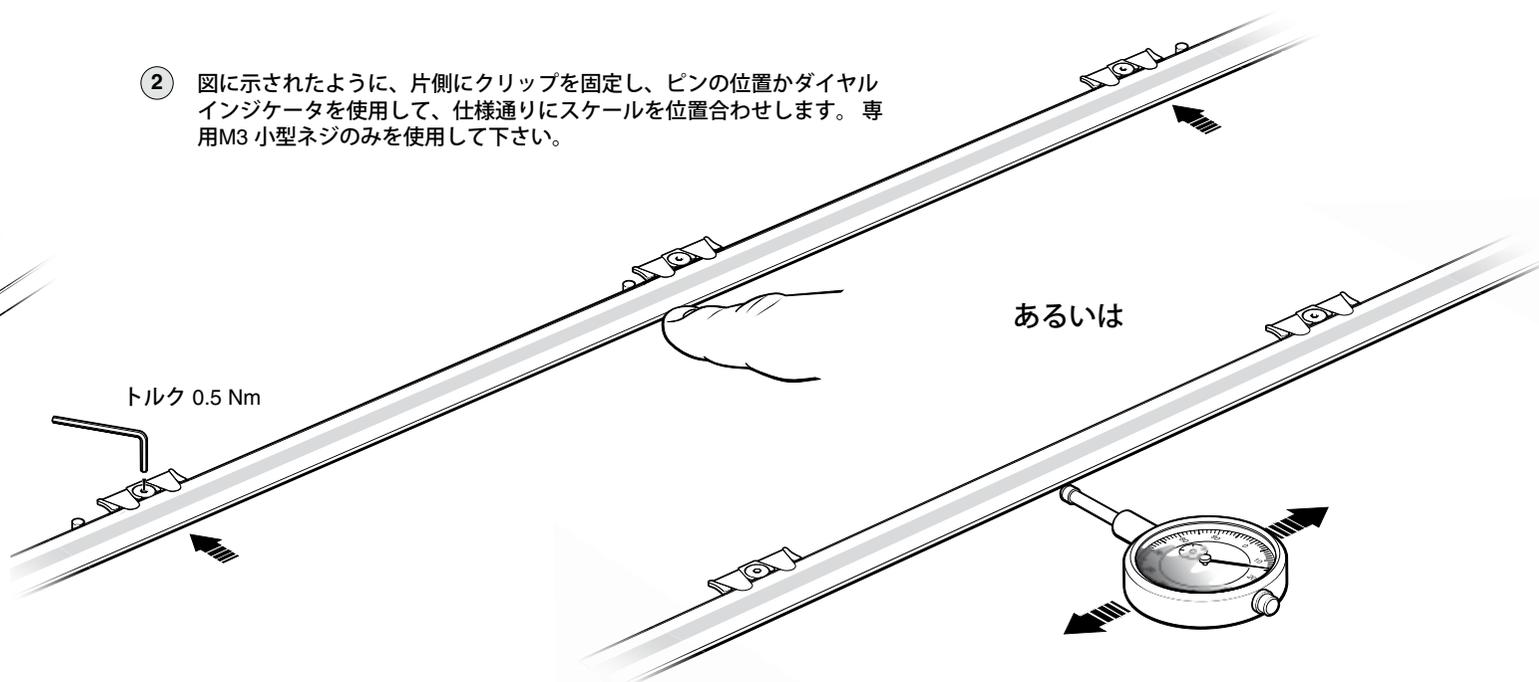
クリップ/クランプ固定

- ① 母材をクリーニングします。

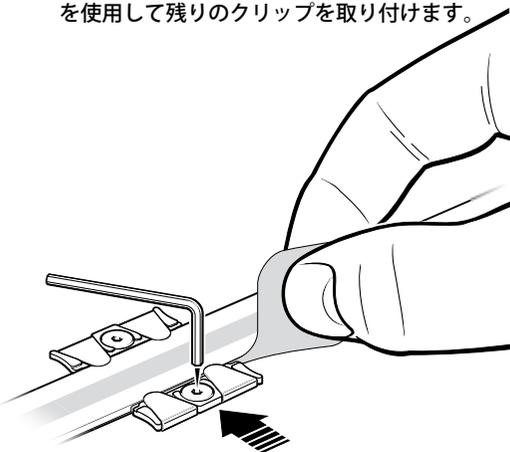


スケールの裏面をクリーニングします。

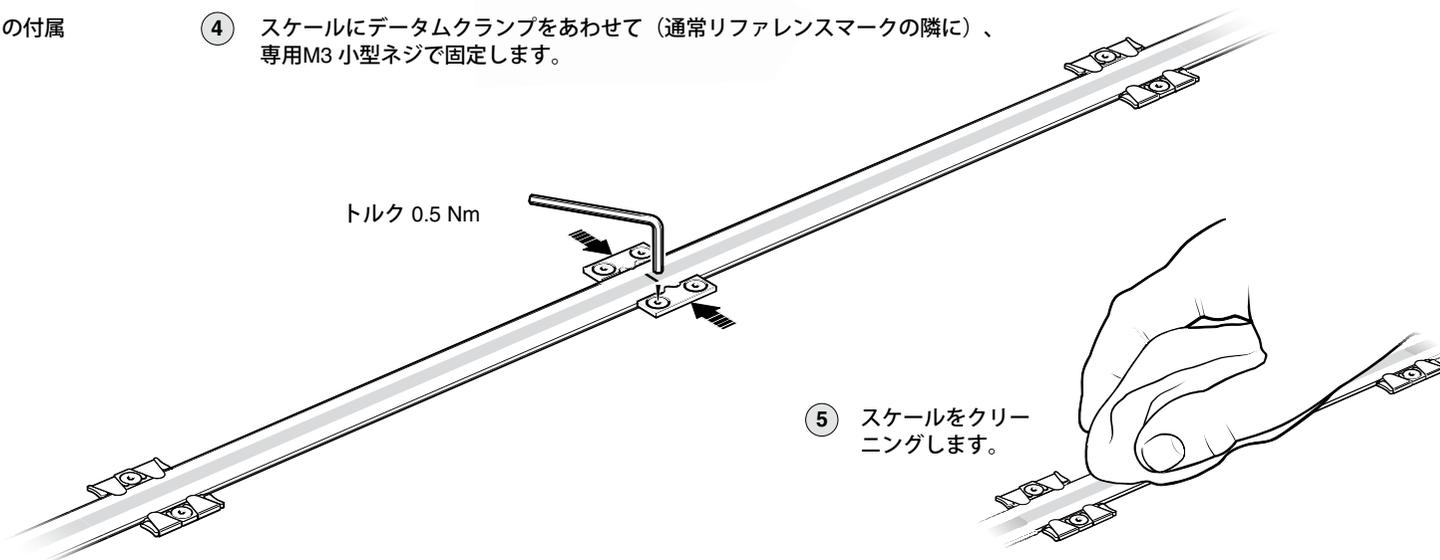
- ② 図に示されたように、片側にクリップを固定し、ピンの位置がダイヤルインジケータを使用して、仕様通りにスケールを位置合わせします。専用M3小型ネジのみを使用して下さい。



- ③ クリップ設定シム (A-9584-2050 クランプセットの付属品) を使用して残りのクリップを取り付けます。



- ④ スケールにデータムクランプをあわせて (通常リファレンスマークの隣に)、専用M3小型ネジで固定します。



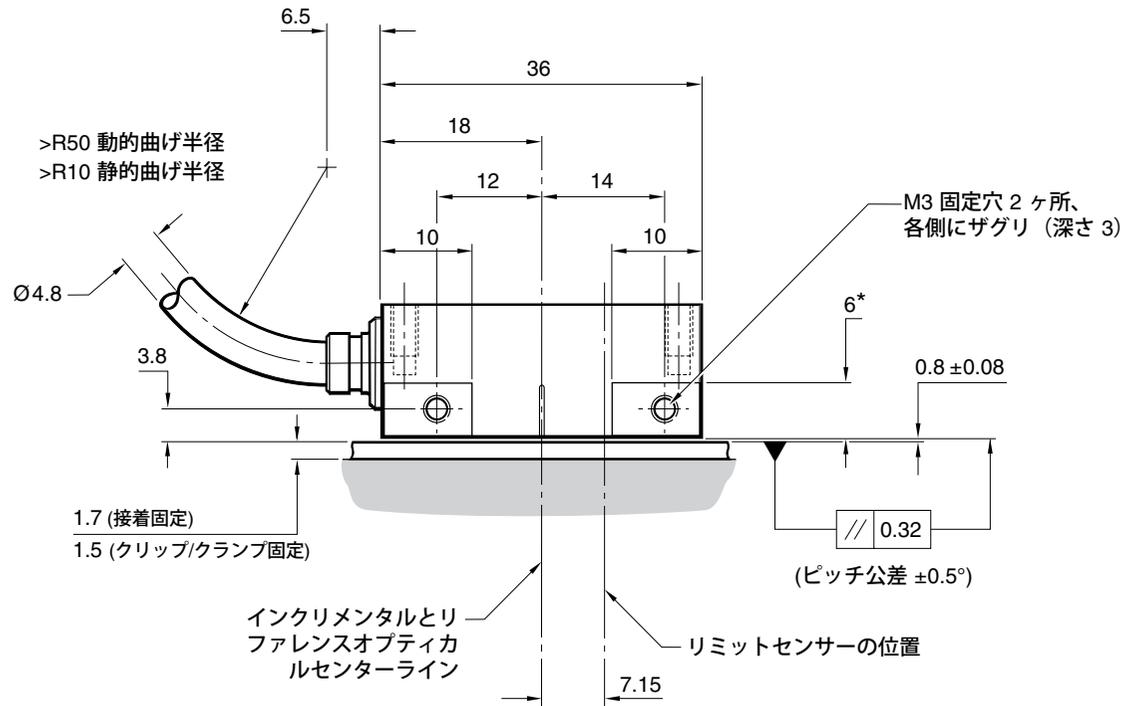
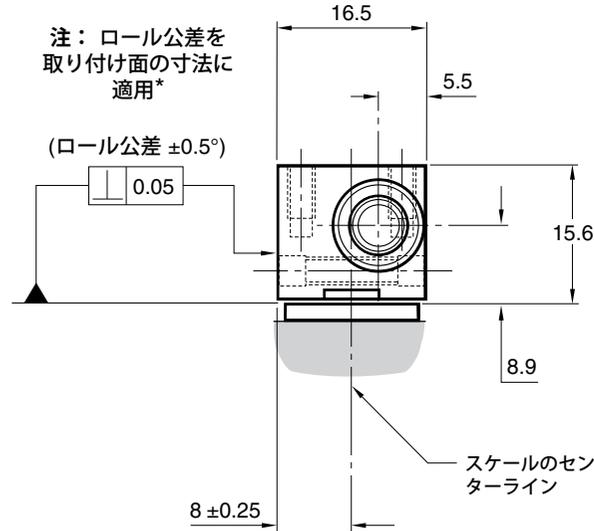
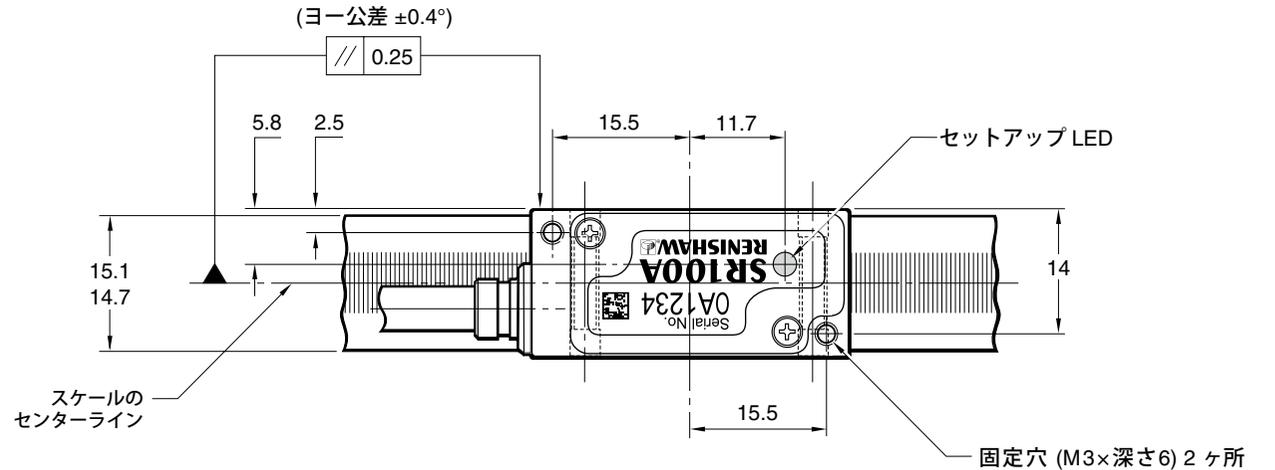
- ⑤ スケールをクリーニングします。

RSLM に取り付けけた **SIGNUM**® リードヘッド
寸法と公差 (単位 mm)



最適な性能を得るために、リードヘッドを設計最適位置に取り付けてください。リードヘッド及び取り付けブラケットとクリップ及びデータムクランプの間に十分な間隔をあけるよう注意して下さい。

専用M3 小型ネジのみを使用して下さい。クリップおよびデータムクランプご購入時には専用ネジも付属しておりますが、必要に応じてスペアもお求めいただけます。



SIGNUM® リードヘッドの詳しい取り付け手順については、**SIGNUM**® SR、Si エンコーダシステムのインストールガイド (M-9572-2002) を参照して下さい。

リファレンスマーク

リファレンスマークの位置は、お選び頂いたスケールの仕様によって異なります。

- ▶ RSLM: リファレンスマークはスケールの中央にあります。
- ▶ RSLE: リファレンスマークは、端から 20 mm (10 mm リミットのオプション A)、または、端から 70 mm (20 mm と 50 mm リミットのオプション B) の位置にあります
- ▶ RSLC: スケールに沿って 200 mm ごとにリファレンスマークがあり、その中からご選択して頂きます。
- ▶ RSLD: ボックスサイズ 80 mm のディスタンスコードリファレンスマーク
- ▶ RSLR は RGH20 専用で、**IN-TRAC™** リファレンスマークがありません。

リファレンスマークの詳しい位相調整手順については、**signum®** SR、Si エンコーダシステムのインストールガイド (M-9572-2002) か RGH20 取り付けガイド (M-9561-0062) を参照して下さい。

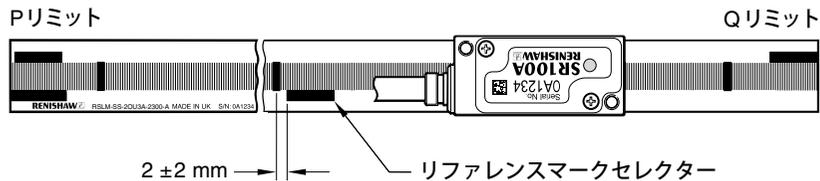
オンスケールリミットと選択可能なリファレンスマーク

リミットマーカーとリファレンスセクターはペアとしてバックグペーパー上に予め位置合わせされた状態で、10 mm、20 mm、50 mm の長さを提供しております。

リミットの位置合わせ

リミットは下図のようにスケールに位置合わせされています。(標準リードヘッド構成専用)

- ▶ P リミットは、リードヘッドのケーブル出口側にあり、インクリメンタルトラックの両側に1つずつ、計マーカーで構成されます。2つのマーカーは、予めバックグペーパー上に正しい位置関係を保って供給されます。
- ▶ Q リミットはケーブル出口の反対側にあり、1つのマーカーから構成されます。下図のように、インクリメンタルトラックに沿ってケーブルが出ていない下に貼り付ける必要があります。
- ▶ 下図のように、リファレンスマークセクターは選択したリファレンスマークから2 mm 離してケーブルの出口の反対方向でかつ、インクリメンタルトラックに沿ってケーブルが出ている下に貼り付ける必要があります。



デュアル 10 mm リミットの測定長の場合、ML (L - 22.5)

リミットを使用しない場合 ML = (L - 10)

これより長いリミットについては、レニショー (株) にお問い合わせ下さい。

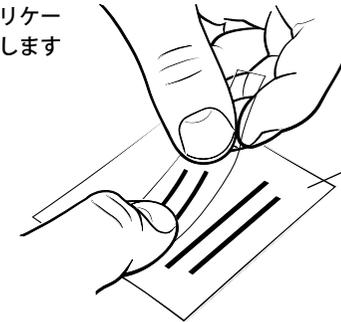
リミットとリファレンスマークの取り付け

- ▶ スケールをスケール用のクリーニング布 (A-9523-4040) か適切な溶剤で拭き、汚れや油を取ります。

- ▶ 取り付けるようにするリミットマーカーの上に透明のアプリーターフィルムをのせて、リミットマーカーがアプリーターフィルムに貼り付くまで強く押し付けます。Pリミットの場合は2つのマーカーを同時に貼り付けます。

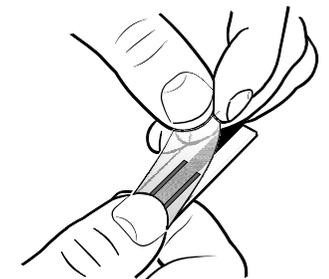


- ▶ バックグペーパーからマーカーと一緒にアプリーターフィルムをはがします



- ▶ 図のように、スケール上の必要な場所にインクリメンタルトラックに沿ってマーカーを位置合わせし、スケールにマーカーが貼り付くまでアプリーターフィルムを強く押し付けます。

- ▶ アプリーターフィルムをはがします。



付録一 RGH20型リードヘッドを用いる場合

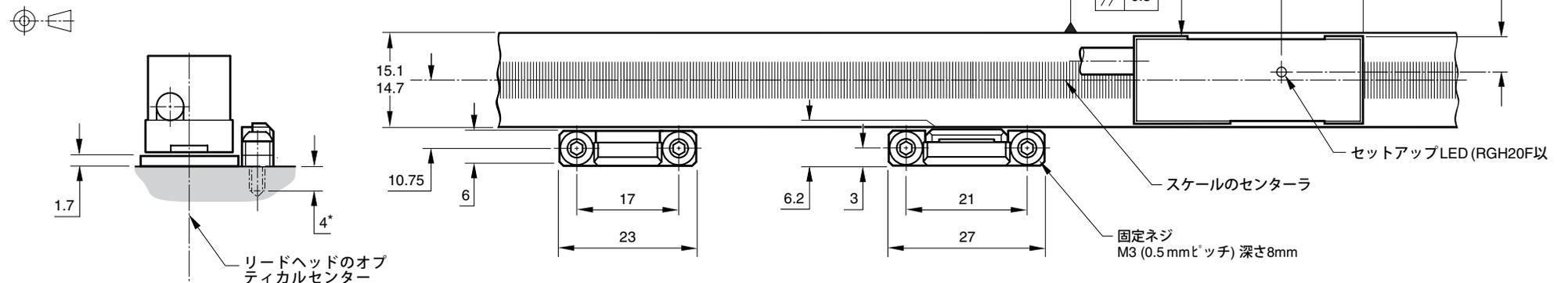
RSLR 高精度スケールは、RGH20 リードヘッド、および磁気リファレンスマークアクチュエータが磁気リミットスイッチアクチュエータと併用できます。

詳細については、RGH20 シリーズのリードヘッドの取り付けガイド (M-9561-0062) を参照して下さい。

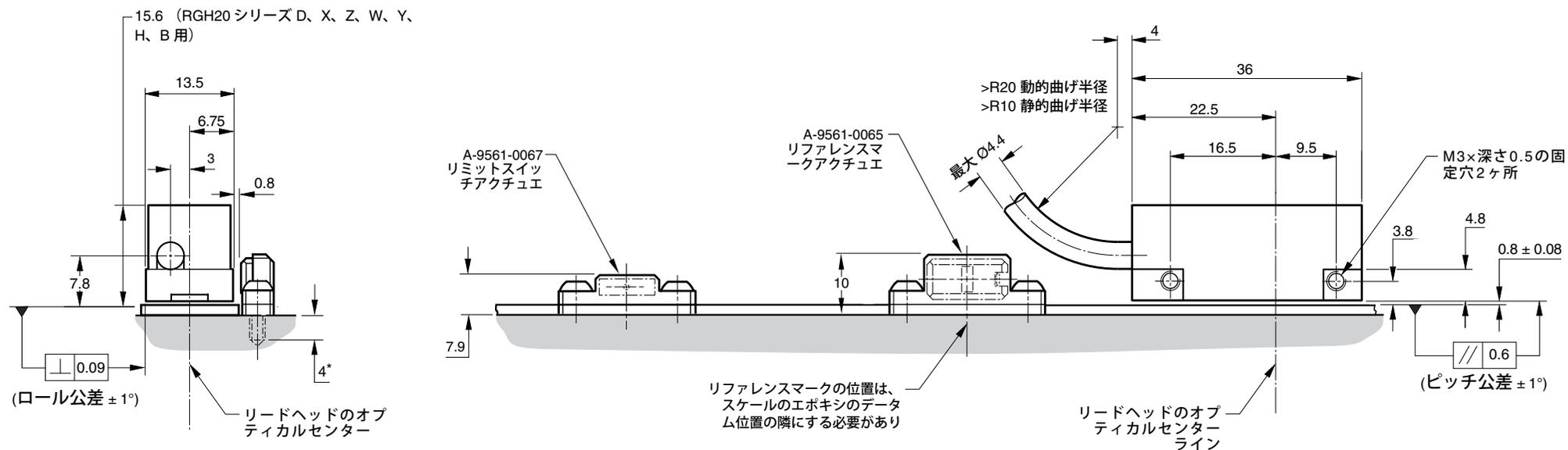
RGH20 取り付け図、接着固定

クリップ/クランプの配置については、レニショー (株) にお問い合わせ下さい。

寸法と公差 (単位 mm)



*完全ネジ部の最低深さ



Renishaw K.K.
東京都新宿区
四谷四丁目29番地8,
160-0004

T +81 3 5332 6021
F +81 3 5332 6025
E japan@renishaw.com
www.renishaw.jp

RENISHAW 
apply innovation™

各国レニショーの連絡先はメインサイト
www.renishaw.comを御覧下さい。

RENISHAW®およびRenishawロゴに使われるプローブシンボルは、
英国および各国においてRenishaw plcの商標として登録されています。
apply innovationは、Renishaw plcの商標です。
内容は予告無く変更される場合があります。

© 2007 Renishaw plc 発行日：2007年11月 パーツNo M-9559-0752-03-B



M - 9672 - 9032 - 01